

平成 30 年度 第 2 回 医療安全監査結果報告

1. 実施日時

2019（平成 31）年 2 月 7 日 14：00～15：25

2. 出席委員

委員長 遠山 信幸（自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長）〔医療に係る安全管理に関する識見を有する者〕

委員 秋山 一弘（秋法律事務所 弁護士）〔法律に関する識見を有する者〕

委員 小野 祥子（東京女子大学 元学長）〔医療を受ける者その他の医療従事者以外の者〕

3. 監査内容

1. 前回監査における指摘事項に関する改善点や変更点等について

- (1) 組織、会議体について
- (2) 患者との情報共有・コミュニケーションの促進
- (3) 院内医療安全教育の実施について
- (4) 個別事案について
- (5) その他

2. 現在の医療安全管理状況について

3. その他（病院でのアピール点、取り組みなど）

4. 監査結果・監査委員からの講評

- (1) インフォームドコンセントについては、患者の立場になり、分かりやすい文書・言葉で記載し、有害事象の発生率、死亡率等については、数値を示して欲しい。
- (2) インシデント・アクシデント報告については研修医からの件数が少ない。これは以前からの懸案事項であり、教育面としても重要であることから、病院全体として具体的な実効性のある方策を考えて頂きたい。
- (3) 患者満足度調査については、各項目で不満・やや不満と回答されたものについては原因分析を十分行い、改善のための PDCA サイクルを組織としてシステム化すること。特にインフォームドコンセントは患者の不安につながる部分なので、該当項目は丁寧に分析・対応すること。また、今後は、患者参加型の医療安全についても取り組みをお願いしたい。
- (4) 各種委員会の規程については、継続的に現状に即した具体的かつアップデートされたものにして頂きたい。

-以上-